

# 高知大学医学部 危機管理医療学講座 (寄附講座)について

# 講座の 目的

- 新型コロナウイルスは医療における危機管理の重要性を教えてくださいました。「生命を守る」という観点からは、医療を社会の中に位置づける必要があります。
- 当講座では従来の縦割りの各診療科的対応ではなく横の連携を重視し、更に医療と他機関との相互連携を行っていきます。
- 当講座の対象は当院だけではなく高知県の医療が抱える危機に対応していきます。
- 地域医療格差やサイバー攻撃などの新たな危機にも対応できるよう、高知県民の安心・安全に寄与していくことを目的とする。

# 講座のキーワード

# 連携

診療科  
多職種  
地域と中央

# 高知県の医療を取り巻く危機

- 新興感染症に対応する能力
- 異常気象に対する危機対応能力の増強
- 南海トラフ地震への医療対応
- 危機対応する多職種との相互連携

- 人口減による地域医療格差の是正
- 医療情報システムの活用

- 医療の細分化 ➡ 地域で必要とされる  
救急総合診療医の育成

感染症科  
救急部  
消防・警察  
保健所・行政

医療情報センター  
公衆衛生

総合診療部  
救急部

# 危機管理教育

- 学生の時から リスクマネジメント、危機管理対応を教育
  - 危機管理の 指揮命令系統の 重要性
  - 予防(リスク評価)から危機対応能力の涵養
  - 生命を守るという責任の認識
  - 地域医療格差の是正
  - 異職種とのコミュニケーション
- 